

坂東市教育振興基本計画（第2期）（案）パブリック・コメントに寄せられた  
ご意見と市の考え方について

【意見募集期間】

平成30年1月18日（木）～平成30年2月16日（金）

【パブリック・コメントの結果】

・意見の提出状況

公表内容	意見数	提出者数	提出方法
坂東市教育振興基本計画 （第2期）（案）	4件	1人	Eメール 1人

・寄せられた意見と市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方
1	「道徳教育の教科化」については様々な議論がなされているが、道徳教育の教科化までの経過をみると「教師の道徳教育に対する意識が不十分」であることや「教師の道徳教育の指導力不足」があるようなので、その部分に於いて十分に指導してほしい。	道徳教育は学校のあらゆる教育活動を通じて行われるべきものであることから、道徳教育に対する意識の高揚を図るとともに、自己の生き方について考えを深める学習となるよう指導・助言を行っていきます。
	該当箇所	意見の取扱い
	第1章 基本的な生活習慣と豊かな人間性の育成 （4）郷土教育・道徳教育・立腰教育の推進(P8、P9)	意見を参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
2	立腰教育については教育の本質を踏まえており、素晴らしいものであることから、家庭教育学級等で広めて頂きたい。	本市では立腰教育を軸とした「坂東市5つの約束」を定め、実践を進めております。また、家庭教育学級における社会教育主事の講話においても立腰教育を紹介しております。家庭教育力の向上につなげられるよう、今後も事業を推進してまいります。
	該当箇所	意見の取扱い
	第1章 基本的な生活習慣と豊かな人間性の育成 （4）郷土教育・道徳教育・立腰教育の推進(P8、P9)	意見を参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
3	現在ボランティアとして市内で史	市内の史跡につきましては坂東市を訪

<p>跡案内を行っているが、現在困っていることは「駐車場とトイレが完備していない」こと、「史跡の痛みが進んでいる」こと、史跡の案内に「不確実な史実と伝承」が多少あり、自信を持って説明できないことである。</p> <p>また、小中学生にも「平将門の乱」や「逆井城の興亡」についても興味を持ってもらいたいと思うが、このために各学校を訪問し、「郷土の歴史」の話や現地での史跡案内ができるとういのではないか。</p>	<p>れる皆様が快適な観光を行えるよう各施設管理者や関係各課と協議をしまいたいと考えております。</p> <p>また、「不確実な史実と伝承」につきましては、根拠となる歴史資料が乏しく、史実の検証が難しい状況にあることから、史実は史実として、地域伝承は伝承としてご紹介して頂ければと考えております。</p> <p>本市では小学校社会科副読本において郷土の偉人にまつわる伝承等を紹介しています。更に郷土学習を推進していくため、郷土の歴史にまつわるお話や案内についてご協力頂ける方々を確認し、各校に周知させていただければと考えております。</p>
<p>該当箇所</p>	<p>意見の取扱い</p>
<p>第1章 基本的な生活習慣と豊かな人間性の育成 (4) 郷土教育・道徳教育・立腰教育の推進(P8、P9)</p>	<p><b>意見を参考とし、原案を一部修正いたします。</b></p>

No.	意見の概要	市の考え方
4	<p>「魅力ある学校づくり」や「信頼される学校づくり」は、どこの学校でも目指しているものであるが、やはり「子どもと先生がゆとりをもって共に学べる」ような条件整備が大切なことではないだろうか。</p>	<p>学校で行う行事や授業等について、ねらいや見通しを明確にし計画を立てることで「子どもと先生がゆとりをもって共に学べる」時間をつくることのできるよう、学校訪問等を通して確認をまいります。</p>
	<p>該当箇所</p>	<p>意見の取扱い</p>
	<p>第1章 基本的な生活習慣と豊かな人間性の育成 (4) 郷土教育・道徳教育・立腰教育の推進(P8、P9)</p>	<p>意見を参考とさせていただきます。</p>

・公表案と最終案の修正箇所対照表

公表案（修正前）	最終案（修正後）
<p>・坂東市には様々な史跡があるものの、その歴史的背景に興味をもち、探究しようとする児童・生徒はまだまだ少ないことから、平将門に代表される歴史ある坂東市への興味・関心を高め、郷土への誇りを持つとともに、今後の発展に寄与できる子供たちの育成が課題となっています。</p>	<p>・坂東市には様々な文化財や史跡があるものの、それらに興味・関心を持って学習しようとする児童・生徒はまだまだ少ないのが現状です。平将門や猿島茶など郷土の歴史や文化への興味・関心を高め、自分の生まれ育った町への誇りを持つとともに、今後の地域発展に寄与できる子供たちの育</p>

	成が課題となっています。
○市内史跡等の修繕及び管理、展示方法の改善 市内の貴重な <u>史跡等の案内の充実や見学者の増加に向け、環境整備や展示方法の工夫、情報発信に努めます。</u>	○市内史跡等の <u>保存・整備と活用</u> 市内の貴重な <u>文化財や史跡等の調査研究や案内表示の設置など、見学者のための環境整備や情報発信に努めます。</u>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設名称等の一部訂正</li> <li>・統計資料の差し替え</li> <li>・担当課による表現の一部訂正</li> <li>・レイアウトの変更                  等</li> </ul>